

「月例探鳥会記録解析グループ (TBG)」の活動に 「日野自動車グリーンファンド」の平成 27 年度助成が決定

「日本野鳥の会東京・月例探鳥会記録解析グループ (TBG)」は、今年7月に正式に発足したボランティアのワーキンググループです。メンバーは皆さん会員で、その共通コンセプトは“月例探鳥会の記録から何が見えるか”ということです。

毎月10か所の月例探鳥会が開かれています。そこから生まれる貴重な記録を、より意味のある資料にする。その第一弾として始めたのが、「都内で実施されている月例探鳥会で、個体数が記録されている期間でのデータ分析」。具体的には、葛西臨海公園・東京港野鳥公園・清澄庭園・明治神宮・多磨霊園・高尾山・多摩川の7か所の、1995年4月～2015年3月までの20年間における記録です。今回は、それを報告書としてまとめようということになりました。

そのためには資金が必要です。今の世の中、“ボランティア活動”には、数多くの助成があります。今回応募した「〔公財〕日野自動車グリーンファンド」は、毎年、自然保護・保全活動に助成している財団で、今回の企画を評価していただき、助成対象に加えていただきました。その詳しい話は次号以降にお知らせしますが、TBGのメンバーは下記の通りです。よろしく願いいたします。

川内 博(責任者)、中島徹也、御手洗 望、畠山里美、鈴木弘行、川沢祥三、遠藤源太、大塚 豊、吉邨隆資、田島基之、西村眞一、川内桂子〔2015年10月現在〕

※ ボランティアは常時募っています。やる気のある方は、研究部あてお問合せ下さい。

◎ 野鳥の保護研究基金に、ご寄付ありがとうございました

【ご寄付名簿・7】 2014年11月1日～2015年10月31日

青木 滋、青木秀武、赤沢美恵子、石井静子、石沢悦子、石田和子、和泉洵子、井上素子、岩崎正義、岩崎靖夫、上田泰子、江藤紀子、遠藤 規、大林岳史、大森玲子、大和田容三、大日方すみ江、片山 透、金子隆昭、金澤伸、川原 章、北村正子、近藤成子、小島 治、小林博美、小森良三、崎村洋子、佐藤傳美雄、佐藤マサ子、柴田響子、霜山榮子、末広陽子、菅原みや子、杉野町子、鈴木智世、関根恵子、高田範之、高橋セイ子、高橋英昭、武田和夫、谷岡美次、佃 和夫、遠山さだ子、鳥井衡子、永井凱巳、中川英子、西堀広之、延原さよ子、野村昌子、濱村吉三郎、橋 幸子、橋本吉子、原 悦子、東尾吉信、平中直也、平山綏子、福田喜一、藤崎愛子、堀井 孝、真隅素子、松井毬子、松田美和子、宮澤絵里、水野みね子、三橋佳喜、見村修二、宮川静一郎、宮坂清雄、麦林良匡、村越順子、矢田摩耶子、矢吹佳枝、山内 武、山崎孝子、山本万起子、山本満美子、吉田章子、横尾則子〔以上78名〕

◎ 「野鳥の保護研究基金」で、保護の調査・研究をしよう！

会員の皆様からのご厚志を受けています「野鳥の保護研究基金」。その有効活用のひとつとして、会員の皆さんの保護研究活動に助成を行っています。詳しくはお問合せください。

1. 東京都内での、野鳥の保護・環境保全、調査活動、成果発表など。
2. 問合せ先：〒160-0022 新宿区新宿5-18-16 新宿伊藤ビル3階
日本野鳥の会東京・野鳥の保護研究基金委員会

